

# 「平成30年度に実施した仕事」の振り返りシート

記入日 平成 31 年 4 月 10 日

仕事の内容	害虫駆除等事業			
担当部署・課長名	環境	課	環境公害	係 課長名 宮鍋 和志

この仕事は、どの【施策】の課題を解決するための手段ですか。	施策番号	2 - 1	-
【施策名】 保健・医療の充実	総合計画書 (ページ)	48	

予算名	款 4 衛生費	項 1 保健衛生費	目 5 環境衛生費	事業 1 害虫駆除等事業費
-----	---------	-----------	-----------	---------------

1 この仕事の目的	① 誰(何)を対象にしていますか。	① ①の対象数や量を、あらわすもの(対象指標)
	市民	→人口 85,337人(平成31年4月1日時点)
	② ①をどのような状態にしたいのですか。[簡潔に]	② ②の状態になった数・量をあらわすもの(成果指標)
	ポウフラやユスリカ等の害虫の被害を減らす。	→害虫の発生による苦情件数
	③ そのために何をしましたか。	③ ③をどのくらい行いましたか(活動指標)
	ポウフラやユスリカ等の害虫が発生しやすい側溝やU字溝(暗渠も含む)に、委託により薬剤散布を行い、発育を妨げることにより、害虫の発生を防ぎ、良好な環境維持を図る。	→16か所 6日間

		単位	平成28年度実績	平成29年度実績	平成30年度実績	平成31年度目標	平成32年度目標
2 指標の推移	対象指標	①の数値	人	85,857	85,698	85,337	
	成果指標	②の数値	件	1	3	0	
	目 標	②の目標値	件			0	0
		目標値設定の考え方	経費及び回数を踏まえ、最も効果的に薬剤散布をする。				
活動指標	③の数値	日	6	6	6		

3 経費	事業費(実績)		円	259,200	261,360	248,400	※人件費の所要人数は、基本的には「人」で表わしますが、一時的な仕事については時間数での表示も可とします。その場合単位を「時間」に変更してください。 人件費(再任用職員以外)年間単価は、8,244,000円 時間単価は、4,200円で計算してください。 【算出根拠】平成29年度決算数値。(退職手当組合負担金、共済費も含む。)
	財源	一般財源	円	259,200	137,240	132,400	
		特定財源	円	0	124,120	116,000	
		(うち受益者負担)	円	0	0	0	
	人件費(目安)	所要人数(再任用以外)	人	0.01	0.01	0.01	
		所要人数(再任用)	人	0.0	0.0	0.0	
		職員人件費(再任用以外)	円	82,670	82,530	82,440	
	職員人件費(再任用)	円	0	0	0		
	事業費+人件費	円	341,870	343,890	330,840		

この仕事における市の裁量	市の裁量は大きい
--------------	----------

4 環境変化	この仕事の開始時期(開始年度)、何を目的に開始していますか。
	昭和51年度以前から、大量に発生するポウフラやユスリカ等の害虫駆除を行っている。
	開始当初と比較し、状況の変化はありますか。
	当初は下水道が完備されてなく、生活排水等汚れた水が側溝等を流れていたため、ポウフラやユスリカ等の害虫の格好な住みかであった。しかし、近年は下水道が完備されて、生活排水等は側溝に流されることは殆ど無くなった。

仕 事 の 内 容	害虫駆除等事業			
担当部署・課長名	環 境	課	環 境 公 害	係 課 長 名 宮 鍋 和 志

5 市民等の意見  
 この仕事に関して、平成30年度中に寄せられた市民・議会等の意見、また、市民・サービス利用者等の実態やその意識について  
 近年は、市内でユスリカなどの大量発生による市民からの苦情等もなく、下水道完備及び毎年行う薬剤散布の効果が出ていると考える。デング熱等の感染症についての苦情相談もなかった。

6 市民協働  
 (1)市民協働の取組を行いましたか。ある場合は、取組手法の種類から番号を選択。（複数回答可）

取組みは無い	取組手法	【取組手法の種類】 ①共催 ②実行委員会・協議会 ③事業協力 ④事業委託 ⑤補助・助成 ⑥情報提供・情報交換（広報媒体： ） ⑦後援・場の提供 ⑧その他（ ）
--------	------	---

(2)平成31年度に向け、さらに適した協働の形態とするための「考え」又は「気付いた」点

7 課題  
 (1)「平成29年度に実施した仕事」の振り返りシート 「7 課題（2）」の内容  
 現状維持  
 (2)(1)の課題解決に向けた取組や、事務改善など、平成30年度に実施したこと。  
 なし  
 (3)(2)を踏まえた今後の課題

8 今後の方向性  
 (1)仕事の方向性（「7 課題（3）」の課題解決に向けた具体的な改革・改善案など）  
 作業は業者に委託しているが、衛生面が改善され、平成30年度は、蚊の発生による苦情等も無かったことから、事業縮小の方向についても、検討していきたい。  
 (2)上記(1)の改革・改善案を実現するために、克服すべき問題点、必要な調整・準備等  
 (3)改革・改善案による期待成果  
 上記(1)の改革・改善案を実施することで、成果面と経費面で現状からどのように変わりますか。

成果	成果を維持する。	経費	仕事の経費は削減する。
----	----------	----	-------------